

5. 神河町史の建造物調査

岸 泰子

1. 概要

兵庫県神崎郡神河町は、2021年度から神河町史の編纂事業を行っている。
本節では、神河町史の編纂にむけた建造物の調査について概要を報告する。

2. 内容

2023年度は、以下の日程で調査を実施した。

日程 2023年9月27日(水)

2024年1月15日(月)

2月20日(火)

参加者 岸、松岡茉陽琉(博士前期課程1回生)

2023年度は、民家の調査を行った。また、プロのカメラマンによる掲載写真の撮影も行った。寺社建築に関しては、現地調査を行うとともに、すでに清書済の図面の修正作業を行った。神河町史の編纂事業は継続しており、2024年度以降も随時調査を実施する予定である。



写真1 大日堂(大畑)



写真2 市原神社本殿(本村)

編集後記

フィールド集報の組版作業は、歴史学科文化遺産学コースの考古・建築・地理・文化情報の合同実習メニューとして学生が Adobe 社の InDesign を利用しておこなっている。

今年度は、3年ぶりに多様な場所・フィールドで調査をおこなうことができた。調査時だけでなくその後の作業においても多くの方々からご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。

海外の調査も徐々にではあるが再開されるようになった。来年度はまた違うところに行きたいと思う今日この頃である。(き)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第10号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2024年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
